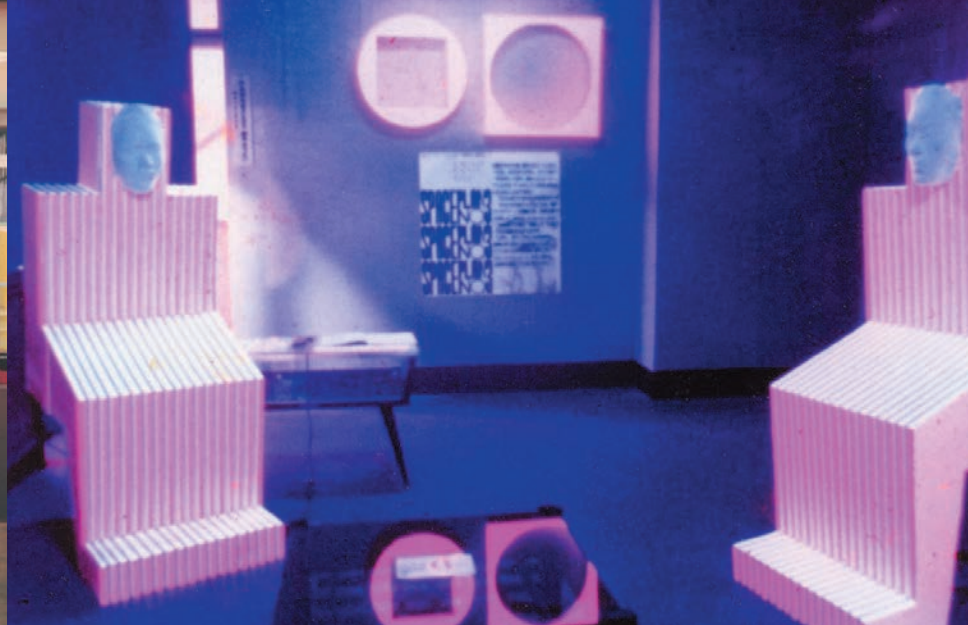


SPACE PLAN: AVANT-GARDE ART COLLECTIVE IN TOTTORI 1968-1977





スペース・プラン記録展 鳥取の前衛芸術家集団 1968-1977 2018年12月7日〔金〕—12月19日〔水〕 ギャラリー鳥たちのいえ

スペース・プランは、谷口俊(1929-)、フナイタケヒコ(1942-)、山田健朗(1941-)らによって鳥取で結成された前衛芸術家集団です。1968年11月の檉文から始まる彼らの活動は、単純な色と形に還元された立体物に代表されるミニマリズムに特徴づけられます。彼らは、市民会館や画廊で発表する一方で、湖山池青島や仁風閣前庭など、鳥取市各地で野外展示を積極的に試みました。特に第2回展では、鳥取砂丘を舞台にミニマリズム風の作品が配置された壮大なスケールの展示を実現しました。当時の地元メディア等では注目を集めていたものの、その活動は鳥取に限定されていたこともあり、全国的に広く紹介されることはありませんでした。

本展は、鳥取の地で実験的な試みを展開したスペース・プランの活動の全貌を知るはじめての機会となります。ミニマリズムという言葉が現代美術の出発点に生まれた形式が、鳥取という日本のローカルな地域でどのように展開されたのか。記録写真や印刷物、記録映像などを中心に展示することで、1960-70年代の前衛美術の動向や鳥取の文化状況を踏まえてその活動を検証していきます。

〔開催概要〕

スペース・プラン記録展——鳥取の前衛芸術家集団 1968-1977

2018年12月7日〔金〕—2018年12月19日〔水〕 | 入場無料

会場：ギャラリー鳥たちのいえ（鳥取市本町1丁目201 ミュースピル）

時間：11:00-19:00（最終日17:00まで）

主催：鳥取大学地域学部附属芸術文化センター

共催：スペース・プラン

〔関連イベント〕

会期中に関連イベントとしてメンバーによる座談会や、ゲストによる日本の前衛芸術についてのトーク等を予定しています。

〔お問い合わせ〕

筒井宏樹（本展企画者、鳥取大学准教授）

tsutsuihiroki115@gmail.com

— 鳥取大学学長経費事業

— 平成30年度 文化庁

大学における文化芸術推進事業

ギャラリー
鳥たちのいえ
Birds' Gallery Tottori

